

CURWB無線用にRACERからテンプレートを設定

内容

[はじめに](#)

[RACERポータル](#)

[設定テンプレート](#)

[カスタム構成テンプレートの生成](#)

[定義済み設定テンプレートの変更](#)

[オフラインモード](#)

[オンラインモード](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Ultra-Reliable Wireless Backhaul(CURWB)無線用の設定テンプレートの作成におけるRACERポータルの使用について説明します。

RACERポータル

CURWB RACERは、中央集中型のクラウドホストサーバで、構成、ファームウェアアップグレード、プラグインアクティベーションを含むCURWBシステム全体のプロビジョニングに使用できます。

すべての無線設定を1つのペインで実行し、リアルタイムまたはオフラインで無線にアップロードできます。RACERは、ほぼすべての設定オプション（基本および拡張）をサポートしています。

RACERを使用して設定テンプレートを作成できます。無線設定を作成し、同じタイプの複数のCURWBデバイスに適用するために必要なパラメータ値をテンプレートに指定します。

RACERで作成された設定は、オンラインモード（CURWBデバイスがインターネットアクセスを持つ場合）またはオフラインモード（CURWBデバイスがインターネットアクセスを持たない場合）のいずれかで無線に適用できます。

複数の無線を手動で設定しなくても、複数の無線の設定を簡単に複製できるように設計されています。

設定テンプレートを使用してRACERポータル経由で無線を設定するには、ファームウェアバージョンの最小要件があります。

バージョン2.3.0以降(FM10000ゲートウェイ)

バージョン1.6.0以降(FM1000およびFM10000 Gen1ゲートウェイ)

バージョン1.2.7以降 (FM PONTE無線)

バージョン7.9以降 (Gen2無線では1200 VOLO)

バージョン7.5.2 (Gen1無線の1200 VOLO)

バージョン8.6以降 (すべての3200および4200バリエーション)

バージョン9.4以降 (すべての3500および4500バリエーション)

設定テンプレート

RACERを使用して無線を設定すると、プロセスがシンプルで簡素化され、時間が節約され、無線障害が発生した場合に無線を簡単に交換できます。

セットアップ内の複数の無線が類似した設定を持つ場合、単一のテンプレートを作成して無線に同時に適用し、後で微調整を行うことができます。

設定は、次の2つの方法を使用して、RACER互換のレガシーCURWBデバイスに適用できます。

1. 無線のカスタム設定テンプレートの作成と適用。
2. 導入固有のニーズに合わせて変更可能な、シスコが事前定義した設定テンプレートを使用する。

RACERにアクセスするには、[パートナーポータルWebサイト](#)にログインし、[RACER](#)を選択します。



RACERを選択すると、「Configuration Templates」タブに移動できます。

Configuration Templates (6) - All projects

Create Template Assign to Project Remove from Proj

Search in the list Advanced Search

You have selected 0 items 100 Items per page

<input type="checkbox"/>	Name	Description	Product Line	Type	Created By	Shared With	Creation Dat
<input type="checkbox"/>	Fluidity Infrastructure	Layer2 Fluidity Infrastructure Mes...	FM3200, FM4200, FM4200F (8.6)	predefined	Fluidmesh Support		10/30/2017
<input type="checkbox"/>	Fluidity Vehicle	Layer 2 Fluidity Vehicle configurati...	FM3200, FM4200, FM4200F (8.6)	predefined	Fluidmesh Support		10/30/2017
<input type="checkbox"/>	Fluidity Mesh-End Fast Fallover	Fluidity Layer 2 Mesh-End Fast Fal...	FM3200, FM4200, FM4200F (8.6)	predefined	Fluidmesh Support	pdelaflue@cisco.com	10/30/2017
<input type="checkbox"/>	Fluidity On-Board Fast Fallover	Fluidity Layer 2 On-board Fast Fal...	FM3200, FM4200, FM4200F (8.6)	predefined	Fluidmesh Support	aerta@cisco.com, jchundur@cisco...	10/30/2017
<input type="checkbox"/>	test-upgrade		FM1000, FM10000 (1.6.0)	predefined	Fluidmesh Support		07/13/2021

この時点で、画面に定義済みの設定テンプレートが表示されます。プロジェクトのニーズに応じて編集できます。

カスタム構成テンプレートの生成

1. 画面の上部にあるCreate Templateをクリックします。

Plug-ins Racer Documentation

Configure Devices Share Devices Configuration Templates Projects

Back Create Configuration Template

Product Line * Select Product Line

Template name * Configuration Template Name

Template description Description (optional)

Project name Type project +

2. 適切な製品ラインを選択して構成テンプレートを作成し、テンプレートの名前と説明を追加します。また、無線が追加されるプロジェクトに設定テンプレートをグループ化することをお勧めします。

Product Line * FMVOLO (7.9)

Template name * Test Configuration - Temp

Template description Test Configuration - Temp

Project name Type project +

3. この記事では、例としてファームウェア7.9を使用したFMVOLOのテンプレートの作成について説明します。

4. 製品を選択すると、関連する設定フィールドにデータが入力されます。

Configure Devices

Share Devices

Configuration Templates

Projects

SECTIONS

- GENERAL
- WIRELESS RADIO
- ADVANCED RADIO SETTINGS
- ETHERNET SETTINGS
- SNMP
- LLDP
- RADIUS
- NTP
- L2TP
- VLAN
- FLUIDITY™
- MISC
- SPANNING TREE
- QOS
- MPLS
- FAST FAILOVER (TITAN™)
- ARP

Product Line * FMVOLO (7.9)

Template name * Test Configuration - Temp

Template description Test Configuration - Temp

Project name Type project

GENERAL

Mode Mesh Point Included

Local IP Address 192.168.0.10 Included

Local Netmask 255.255.255.0 Included

Default Gateway Insert Default Gateway Included

Local Dns 1 Insert Local Dns 1 Included

Local Dns 2 Insert Local Dns 2 Included

Passphrase fluidmesh Included

Save Conf. Template

5. 設定フィールドは、別のセクションの下にある他の関連フィールドと一緒にグループ化されます。必要に応じて、セクション全体または個々のフィールド自体を含める/除外することができます。

たとえば、設定テンプレートの適用時に無線装置のIPアドレスを編集しないようにするには、Local IP AddressフィールドをExcludedにします。デフォルトでは、すべてのセクションが含まれます。

6. その後、別のセクションに個別に移動して、必要なテンプレートを追加できます。

7. 設定テンプレートが完了したら、Save Confをクリックします。画面の右上にあるテンプレートを使用して保存します。

Back Create Configuration Template Save Conf. Template

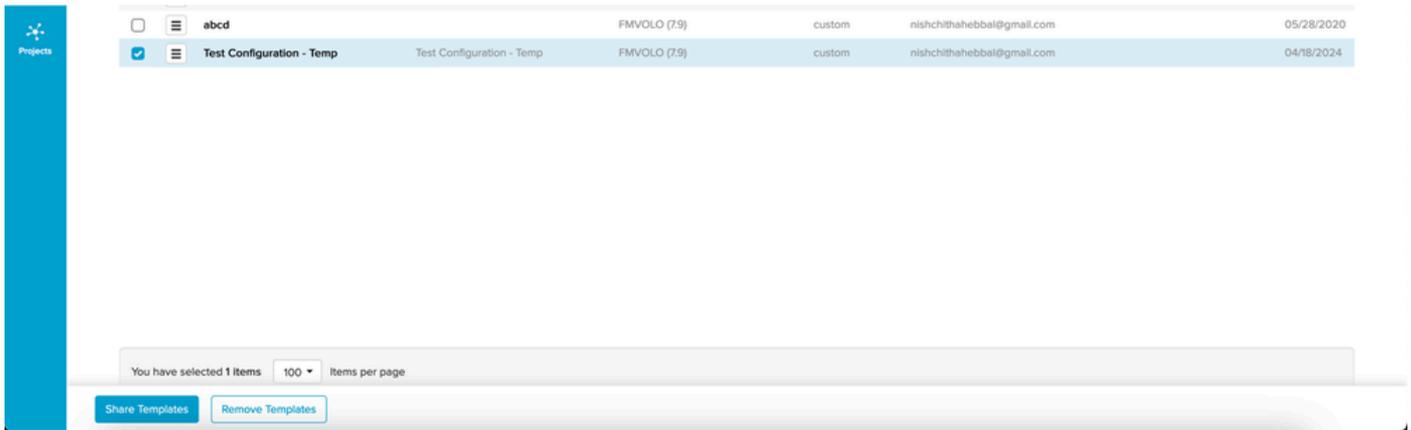
You have selected 0 items 100 Items per page

Name	Description	Product Line	Type	Created By	Shared With	Creation Date	Last modif. date
Test Configuration - Temp	Test Configuration - Temp	FMVOLO (7.9)	custom	nishchithahebbal@gmail.com		04/18/2024	

8. Configuration Templatesタブにリストされているテンプレートを確認します。

9. チームの他のメンバーと設定テンプレートを共有することもできます。共有する設定テンプレートを選択し、画面下部のShare Templateボタンをクリックして共有します。ユーザ権限を選択して、読み取り専用アクセスまたは変更と保存アクセスを許可することもできます。

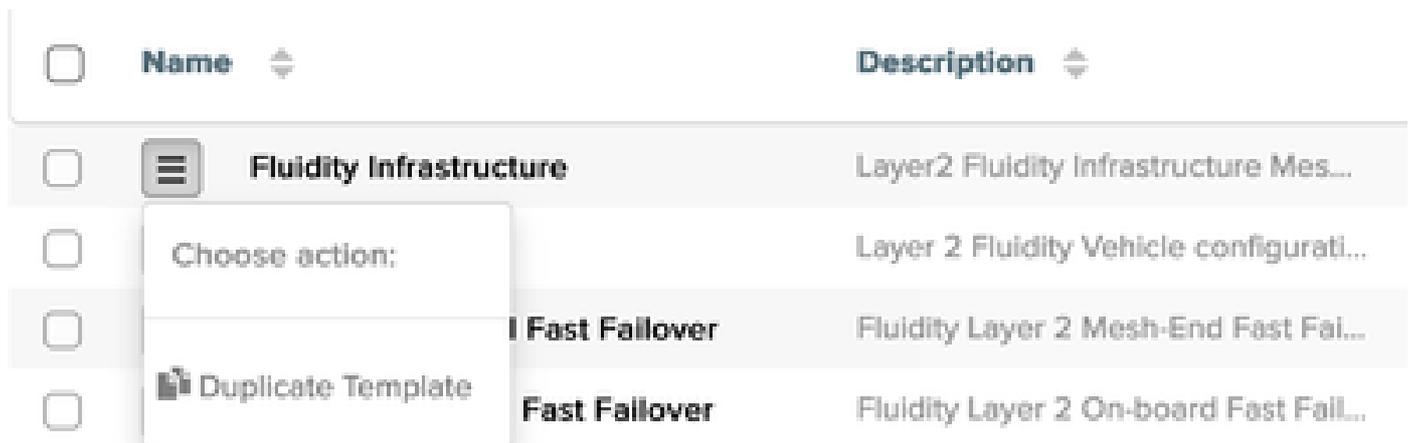
。



定義済み設定テンプレートの変更

すでに使用可能な定義済みの設定テンプレートを使用する場合は、最初にそれらを複製することをお勧めします。これらの事前定義された設定テンプレートは、特定の一般的なシナリオ用ですが、要件に応じて変更できます。

設定テンプレートの横にあるドロップダウンアイコンをクリックし、Duplicate Templateを選択してコピーを作成します。

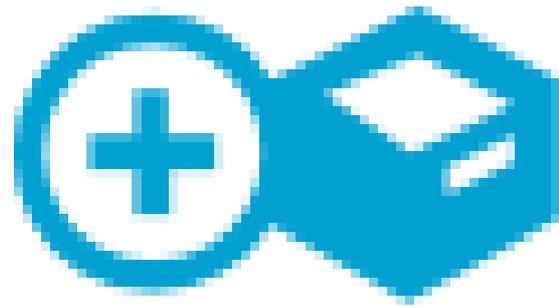


必要に応じて、複製を保存し、フィールドを編集できます。

オフラインモード

設定テンプレートを保存すると、アカウントにすでに割り当てられている同じ製品ラインの無線に適用できます。

これは、RACERの下のConfigure Devicesタブで実行できます。



Configure Devices

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。